

角膜カンファランス 2017 第 41 回日本角膜学会総会/第 33 回日本角膜移植学会

日時 2017 年 2 月 16 日 (木) ~ 18 日 (土)
会場 アクロス福岡 (〒 810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 Tel. 092-725-9111)
会長 内尾英一 (福岡大)
テーマ 天空海闊の角膜学
プログラム 招待講演, シンポジウム, 学術奨励賞記念講演, 共催セミナー, 一般口演, ポスター発表,
 (予定) 併設機器展示, アスレチック大会など
ホームページ <http://www.congre.co.jp/cornea2017/>
事務局 福岡大学眼科学教室 (〒 814-0180 福岡市城南区七隈 7-45-1)
 Tel. 092-801-1011 (代表) Fax. 092-862-8200
運営事務局 株式会社コングレ九州支社内 (〒 810-0001 福岡市中央区天神 1-9-17-11F)
 Tel. 092-716-7116 Fax. 092-716-7143 E-mail: cornea2017@congre.co.jp

第 16 回近畿弱視斜視アフタヌーンセミナー (日眼生涯教育事業 No. 13772)

日時 2017 年 2 月 25 日 (土) 14:45~18:15
会場 大阪リバーサイドホテル (JR 大阪環状線 桜ノ宮駅 西出口 徒歩 2 分)
テーマ 弱視・斜視の基礎と最新情報シリーズその 1「斜視の臨床と最新情報」
プログラム 「上下斜視の臨床と最新情報」木村亜紀子 (兵庫医大)
 「外斜視の臨床と最新情報」菅澤 淳 (大阪医大)
 「DVD の臨床と最新情報」野村耕治 (兵庫県立こども病院)
 「内斜視の臨床と最新情報」不二門尚 (大阪大)
 ワークショップ「レチノスコピー」指導: 湖崎 克, 名誉会員+全メンバー
参加費 医師: 3,000 円 非医師: 1,000 円 (いずれも当日登録)
主催 近畿弱視斜視研究会 (不二門尚, 初川嘉一, 木村亜紀子, 三村 治, 三宅三平, 森本 壮,
 村木早苗, 西田保裕, 野村耕治, 近江源次郎, 佐々本研二, 白井久美, 菅澤 淳, 杉山能子,
 山縣祥隆, 横山 連, 内海 隆) (以上 17 名・ABC 順), 参天製薬株式会社
事務局 内海 隆 (医療法人 内海眼科医院 Tel. 072-626-1223)

第 43 回大阪医科大学眼科セミナー (日眼生涯教育事業 No. 02419)

日時 2017 年 3 月 4 日 (土) 14:30~18:00
会場 大阪医科大学臨床第一講堂 (阪急『高槻市』駅徒歩 4 分)
テーマ 緑内障
プログラム ・一般講演
 根元栄美佳 (高槻赤十字病院)
 三木美智子 (大阪医大 大学院)
 河本良輔 (大阪医大 助教)
 ・特別講演
 1) 「緑内障の黄斑部障害」福地健郎 (新潟大学眼科 教授)
 2) 「緑内障と運転」岩瀬愛子 (たじみ岩瀬眼科)
 ・質疑応答
 専門医認定カード受付: 14:00~16:30
参加費 1,000 円
連絡先 大阪医科大学眼科学教室 (〒 569-8686 大阪府高槻市大学町 2-7)

Tel. 072-683-1221 Fax. 072-681-8195

第 174 回九州大学眼科研究会

- 日時** 2017 年 3 月 18 日 (土) 13:00 開会予定
会場 九州大学医学部百年講堂大ホール
教育講演 山本哲也 (岐阜大)
一般演題募集 演題締切: 2017 年 2 月 3 日 (金) 必着
演題名・氏名 (連名の場合は演者に○)
所属・所在地を記入のこと。
○コンピュータ出力によるデジタルプレゼンテーションのみ。
○プロジェクターは 1 面で、出力は XGA (1,024×768)。
○講演者は講演 30 分前までに PC 受付にデータまたはコンピュータを持参のこと。
○Microsoft Power Point または Apple Keynote を使用。
○データは CD-R または USB フラッシュメモリーで受付。
○ムービー使用の際はご自身のパソコンを持参のこと。
講演時間: 7 分
申込先 九州大学眼科学教室, 医局長: 池田康博 (〒 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1)
Tel. 092-642-5648 Fax. 092-642-5663 E-mail: oculus@med.kyushu-u.ac.jp

第 242 回 O.C.C

- 日時** 2017 年 3 月 18 日 (土) 14:00~17:00
会場 大阪大学中之島センター 10 階メモリアルホール (〒 530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53)
テーマ 小児眼科 & 神経眼科
◎話題提供者は 2017 年 1 月 6 日までに下記へ FAX にて申し込むこと。
連絡先 大阪大学大学院医学系研究科 眼科学教室
Tel. 06-6879-3456 Fax. 06-6879-3458

第 121 回日本眼科学会総会

- 日時** 2017 年 4 月 6 日 (木) ~9 日 (日)
会場 東京国際フォーラム (〒 100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1)
総会長 村上 晶 (順天堂大)
演題募集期間 シンポジウム, 教育セミナー, サブスペシャリティサンデー: 2016 年 10 月 3 日 (月) ~12 月 20 日 (火) 13:00
詳細は本学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/121jos/>) にて。
プログラム (予定) 特別講演 1 「代謝阻害薬を用いるトラベクトミー: 誕生から退場まで (仮)」山本哲也 (岐阜大)
特別講演 2 「黄斑の再構築 (仮)」白神史雄 (岡山大)
招待講演 1 「The challenges in Controlling Inflammation and Autoimmunity: Lessons Learned from the Cornea (tentative)」Reza Dana (Harvard Medical School, Massachusetts Eye and Ear Infirmary)
招待講演 2 「The importance of Education in improving eye care world wide」Hugh R Taylor (Melbourne School of Population and Global Health, University of Melbourne)
評議員会指名講演「眼科のトランスレーショナルリサーチ」辻川元一 (大阪大)・池田康博 (九州大)・野田航介 (北海道大)
シンポジウム 1 「眼表面を科学する—未来への展望」
オーガナイザー: 山上 聡 (日本大・板橋)・堀 裕一 (東邦大・大森)

シンポジウム 2「水晶体の加齢性変化」

オーガナイザー：藤井紀子（京都大・原子炉実験所）・神谷和孝（北里大）

シンポジウム 3「緑内障の近未来治療に向けた基礎的アプローチ」

オーガナイザー：谷原秀信（熊本大）・東出朋巳（金沢大）

シンポジウム 4「緑内障の視野：今後の展開」

オーガナイザー：松本長太（近畿大）・岩瀬愛子（たじみ岩瀬眼科）

シンポジウム 5「基礎から極める網膜血管機能解析」

オーガナイザー：高木 均（聖マリ医大）・門之園一明（横浜市大）

シンポジウム 6「後眼部疾患の新しい創薬ターゲット 私のイチ押し！」

オーガナイザー：石田 晋（北海道大）・野崎実穂（名古屋市大）

シンポジウム 7「イメージング検査からわかるぶどう膜炎の病態」

オーガナイザー：毛塚剛司（東京医大）・蕪城俊克（東京大）

シンポジウム 8「稀少症例から考える眼感染症研究」

オーガナイザー：内尾英一（福岡大）・外園千恵（京都府医大）

シンポジウム 9「外斜視の新知見」

オーガナイザー：林 孝雄（帝京大）・長谷部 聡（川崎医大）

シンポジウム 10「眼光学と視機能—各領域における Update」

オーガナイザー：島崎 潤（東京歯大・市川）・寺崎浩子（名古屋大）

シンポジウム 11「創薬に必要な眼科のドラッグデリバリーシステム（DDS）」

オーガナイザー：川瀬和秀（岐阜大）・谷戸正樹（松江赤十字病院）

シンポジウム 12「網脈絡膜疾患の病態解明：網脈絡膜循環障害評価」

オーガナイザー：辻川明孝（香川大）・長岡泰司（旭川医大）

シンポジウム 13「眼科の地域医療を考える」

オーガナイザー：山岸直矢（山岸眼科医院）・柏井真理子（柏井眼科医院）

シンポジウム 14「他科領域のマイクロサージェリーに学ぶ」

オーガナイザー：平田 憲（林眼科病院）・野田実香（慶應大）

シンポジウム 15 基礎研究セミナー「他分野の基礎研究から学ぶ最先端研究」

オーガナイザー：山本哲也（岐阜大）・中澤 徹（東北大）

シンポジウム 16「網膜色素変性から学ぶこと」

オーガナイザー：堀田喜裕（浜松医大）・角田和繁（東京医療センター）

シンポジウム 17「高次視機能の解明と治療」

オーガナイザー：不二門尚（大阪大）・佐藤美保（浜松医大）

シンポジウム 18「眼科における産学連携 イノベーションの創出に向けて」

オーガナイザー：坂本泰二（鹿児島大）・村上 晶（順天堂大）

シンポジウム 19「眼科領域の線維化疾患の病態メカニズムと治療」

オーガナイザー：海老原伸行（順天堂大・浦安）・福島敦樹（高知大）

シンポジウム 20「眼科先進医療の将来（仮）」

オーガナイザー：大橋裕一（愛媛大/日本眼科学会）・山岸直矢（山岸眼科医院/日本眼科医会）

教育セミナー 1「結膜を病変の主座とする重症疾患の病態と治療 up to date」

オーガナイザー：庄司 純（日本大・板橋）・有田玲子（伊藤医院）

教育セミナー 2「白内障手術における満足を得る眼内レンズ選択 update」

オーガナイザー：小早川信一郎（日本医大・永山）・西村栄一（昭和大・藤が丘）

教育セミナー 3「緑内障の OCT：これまでの基本、これからの応用」

オーガナイザー：中村 誠（神戸大）・福地健郎（新潟大）

教育セミナー 4「網膜疾患に対する基礎研究の進め方—思考の過程とその成果」

オーガナイザー：近藤峰生（三重大）・園田康平（九州大）

教育セミナー 5「眼内炎症と微生物の関係を考える」

- オーガナイザー：江口 洋（近畿大・堺）・後藤 浩（東京医大）
教育セミナー6「昨今の眼窩疾患へのアプローチ」
オーガナイザー：三木淳司（川崎医大）・石川 均（北里大）
教育セミナー7「屈折矯正理論に基づく実践的診療」
オーガナイザー：ピッセン宮島弘子（東京歯大・水道橋）・宮田和典（宮田眼科病院）
教育セミナー8「眼科に必要な全身投与薬の基礎知識」
オーガナイザー：古田 実（福島県医大）・林 暢紹（須崎くろしお病院）
教育セミナー9「ERGの現在・未来」
オーガナイザー：山本修一（千葉大）・國吉一樹（近畿大）
教育セミナー10「眼科専門医志向者トレーニングコース」
オーガナイザー：黒坂大次郎（岩手医大）・町田繁樹（獨協医大・越谷）
サブスペシャリティサウンダー1「アトピー性皮膚炎患者に対する治療の注意点」
ディレクター：佐々木洋（金沢医大）・加治優一（筑波大）
モデレーター：加治優一（筑波大）・永本敏之（永本アイクリニック）
サブスペシャリティサウンダー2「眼瞼痙攣の診断と治療アップデート」
ディレクター：佐々木洋（金沢医大）・加治優一（筑波大）
モデレーター：清澤源弘（清澤眼科医院）・若倉雅登（井上眼科病院）
サブスペシャリティサウンダー3「多焦点眼内レンズアップデート」
ディレクター：佐々木洋（金沢医大）・加治優一（筑波大）
モデレーター：林 研（林眼科病院）・佐々木洋（金沢医大）
サブスペシャリティサウンダー4「抗VEGF薬時代のレーザー治療 update」
ディレクター：井上 真（杏林大）
モデレーター：野崎実穂（名古屋市大）・森 隆三郎（日本大）
サブスペシャリティサウンダー5「こんなときどうしよう…硝子体手術編」
ディレクター：井上 真（杏林大）
モデレーター：江内田寛（佐賀大）・鈴間 潔（京都大）
サブスペシャリティサウンダー6「ぶどう膜炎診療のトピックス」
ディレクター：井上 真（杏林大）
モデレーター：蕪城俊克（東京大）・慶野 博（杏林大）
サブスペシャリティサウンダー7「視神経疾患と複視」
ディレクター：中澤 徹（東北大）
モデレーター：毛塚剛司（東京医大）・木村亜紀子（兵庫医大）
サブスペシャリティサウンダー8「緑内障検査・診断アトラス」
ディレクター：中澤 徹（東北大）
モデレーター：中澤 徹（東北大）・本庄 恵（東京大）
サブスペシャリティサウンダー9「緑内障の外科的治療」
ディレクター：中澤 徹（東北大）
モデレーター：稲谷 大（福井大）・谷戸正樹（松江赤十字病院）
サブスペシャリティサウンダー10「視機能：検査と治療の今後の展望」
ディレクター：杉山能子（金沢大）・後藤 浩（東京医大）
モデレーター：近藤峰生（三重大）・林 孝雄（帝京大）
サブスペシャリティサウンダー11「これだけは押さえておきたい小児疾患の最新情報」
ディレクター：杉山能子（金沢大）・後藤 浩（東京医大）
モデレーター：杉山能子（金沢大）・日下俊次（近畿大・堺）
サブスペシャリティサウンダー12「眼腫瘍のアップデート」
ディレクター：杉山能子（金沢大）・後藤 浩（東京医大）
モデレーター：後藤 浩（東京医大）・高比良雅之（金沢大）

市民公開講座

各種共催セミナー（モーニング、ランチョン、イブニング）

器械展示、書籍展示など

参加費

	事前登録	当日登録
会員：医師	10,000 円	15,000 円
会員：後期研修医、大学院生、ORT、留学生など	5,000 円	8,000 円
非会員：医師、企業、民間研究員など	15,000 円	20,000 円
非会員：後期研修医、大学院生、ORT、留学生など	8,000 円	12,000 円
医学部学生、初期臨床研修医、視能訓練士学校生	—	無料

1) 研修医、大学院生、ORT、留学生、医学部学生、初期臨床研修医、視能訓練士学校生(当日登録のみ)は、主任教授または所属長等の証明が必要。

2) 事前登録は、取り消し・払い戻しはしない。

3) 非会員の参加登録料には、講演抄録集代を含む。

事前参加登録期間

2016 年 10 月 13 日（木）～2017 年 2 月 23 日（木）13:00（郵便振替による登録は締め切り日が異なる）

事前参加登録方法

オンラインまたは郵便振替にて受け付け。

詳細は本学会ホームページ（<http://convention.jtbcom.co.jp/121jos/index.html>）にて。

運営事務局

株式会社 JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局

〒105-8335 東京都港区芝 3-23-1 セレスティン芝三井ビルディング 13 階）

Tel. 03-5657-0610 Fax. 050-3730-3977（グリーン FAX） E-mail: 121jos@jtbcom.co.jp

第 6 回日本視野学会学術集会（専門医制度生涯教育認定事業 No.59045）

日時

2017 年 4 月 21 日（金）～22 日（土）

会場

秋田拠点センター アルヴェ（〒010-8506 秋田市東通仲町 4-1）

会長

吉富健志（秋田大）

プログラム

JPS レクチャー：松本長太（近畿大）

シンポジウム 1「網膜色素変性の視野を極める」

オーガナイザー：池田康博（九州大）・飯島裕幸（山梨大）

「患者の日常生活の不自由度を予測する」和田裕子（わだゆうこ眼科クリニック）

「ハンフリー視野検査の基本：光覚感度による病変進行速度の評価」飯島裕幸（山梨大）

「ハンフリー視野検査の応用 1：黄斑浮腫に対する治療効果の検討」池田康博（九州大）

「ハンフリー視野検査の応用 2：ウノプロストンの進行予防効果の検討」三浦 玄（千葉大）

シンポジウム 2「中枢性（頭蓋内）視覚路病変における変化：機能と構造の相関と乖離」（仮）

オーガナイザー：敷島敬悟（慈恵医大）・中村 誠（神戸大）

「視交叉を中心に前部視路（外側膝状体まで）における OCT と視野」藤本尚也（大木眼科）

「拡散テンソル画像を用いた研究 Meyer's loop と視野（仮）」吉田正樹（慈恵医大）

「後頭葉病変を中心に後部視路病変（外側膝状体以降）と逆行性の OCT 変化」山下 力（川崎医療福祉大）

シンポジウム 3「視覚障害と運転免許」

オーガナイザー：松本長太（近畿大）・岩瀬愛子（たじみ岩瀬眼科）

身体障害者関連

「視覚障害者認定基準の改定について（仮）」鈴木弘隆（すずむら眼科）

「我が国における視覚障害者の公的サポートについて（仮）」清水朋美（国立リハビリテーションセンター病院）

運転免許関連

「両眼開放下での視野障害の自己チェック（クロックチャート、ドライビングエディション）（仮）」
萱澤朋泰（近畿大）

「高齢者講習での視野障害スクリーニングについて（仮）」岩瀬愛子（たじみ岩瀬眼科）

JPS コーチングセミナー「いまさら聞けない、様々な視野計の使い方」

オーガナイザー（座長）鈴木弘隆（すすむら眼科）・富田剛司（東邦大・大橋）

「動的視野計」松井孝子（秋田大）

「静的視野計」奥山幸子（近畿大）

「他覚的視野計」前田史篤（新潟医療福祉大）

「網膜対応視野計」中武俊二（九州大）

演題登録期間 2016 年 12 月 1 日（火）～2017 年 1 月 31 日（火）

事前参加登録期間 2016 年 12 月 1 日（火）～2017 年 3 月 3 日（金）

参加費

参加区分	会員		非会員	
	事前登録	当日登録	事前登録	当日登録
医師（後期臨床研修医、医師の大学院生を含む）	10,000 円	15,000 円	12,000 円	15,000 円
学生、留学生、初期臨床研修医、医師以外の大学院生を含む	5,000 円	10,000 円	8,000 円	15,000 円
コ・メディカル（視能訓練士・看護師、医療検査または医療事務に従事する者など）	5,000 円	10,000 円	8,000 円	15,000 円
企業職員・民間研究員	10,000 円	15,000 円	12,000 円	15,000 円
その他（他科の医師、研究者他上記に含まれない方）	10,000 円	15,000 円	12,000 円	15,000 円

ホームページ <http://jps.umin.jp/meeting/m-index.html>

開催事務局 秋田大学医学部眼科学講座（〒 010-8543 秋田市本道 1-1-1）

Tel. 018-884-6166 E-mail: jps2017@med.akita-u.ac.jp

運営事務局 株式会社ライナーハウス（〒 010-0935 秋田市川元小川町 4-34）

Tel. 018-862-0990 E-mail: jps6@cna.ne.jp

第 1 回日本近視学会総会

日時 2017 年 5 月 13 日（土）

会場 東京医科歯科大学鈴木章夫記念講堂（〒 113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45）

Tel. 03-3813-6111（代）

会長 大野京子（東医歯大）

主催 東京医科歯科大学眼科学教室（〒 113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45）

主なプログラム（予定） 基調講演「近視研究の歴史について」座長：大鹿哲郎（筑波大），演者：所 敬（東医歯大）
シンポジウム 1「近視の展望」

オーガナイザー：東 範行（国立成育医療センター），坂本泰二（鹿児島大）

「近視の疫学（仮）」川崎 良（山形大・公衆衛生）

「近視の疫学 2（仮）」安田美穂（九州大）

「近視の遺伝子解析（仮）」水木信久（横浜市大）

「学校保健（仮）」福下公子（烏山眼科医院）

シンポジウム 2「病的近視による失明防止に向けて」

オーガナイザー：平形明人（杏林大），園田康平（九州大）

「近視の病理（仮）」小幡博人（自治医大）

「網膜脈絡膜萎縮, CNV (仮)」佐柳香織 (大阪大)
「近視性牽引黄斑症 (仮)」厚東隆志 (杏林大)
「後部ぶどう腫および強膜標的治療の可能性 (仮)」篠原宏成 (東医歯大)
「緑内障, 視神経障害 (仮)」相原 一 (東京大)

ランチョンセミナー

機器展示・書籍展示

演題募集期間 (予定) 演題募集: 2016 年 12 月 6 日 (火) ~ 2017 年 2 月 22 日 (水)
※詳細は本学会ホームページ (<http://convention.jtbcom.co.jp/1myopia/>) を参照.

事前参加登録期間 (予定) 2016 年 10 月 18 日 (火) ~ 2017 年 3 月 16 日 (木)

参加費	区分	事前登録	当日登録
	会員	¥10,000	¥13,000
	非会員	¥12,000	¥15,000
	コ・メディカル等	¥3,000	¥5,000

詳細は本学会ホームページを参照.

事務局 第 1 回日本近視学会総会運営事務局
(株) JTB コミュニケーションデザイン コンベンション 2 局内
Tel. 06-6348-1391 Fax. 06-6456-4105 E-mail: 1myopia@jtbcom.co.jp
<http://convention.jtbcom.co.jp/1myopia/>

第 23 回眼病理組織スライドセミナー (専門医認定事業 No. 05530)

日時 平成 29 年 5 月 27 日 (土) 14:00~16:45
会場 プリーゼプラザ小ホール (〒 530-0001 大阪市北区梅田 2-4-9 プリーゼタワー 7 階)
Tel. 06-6344-4888

プログラム 1. 講演 「眼病理学オーバービュー」高橋寛二 (関西医大)
眼病理学全般にわたって専門医試験と日常臨床のための知識の整理を行い, 重要ポイントについて述べる.
2. 解説 「専門医試験既出問題総まとめ」高橋寛二 (関西医大)
日本眼科学会専門医認定試験の B 問題として, 過去に出題された眼病理関連の問題解説を行い, 組織像の読み方のポイントについて学ぶ.

会費 事前登録 5,000 円 (事前登録締切日 2017 年 4 月 28 日)
当日登録 7,000 円
郵便振替用紙を用いて振り込み.

口座番号: 00970-9-174739
口座名称 (漢字): 眼病理組織スライドセミナー
口座名称 (カナ): ガンピョウリソシキスライドセミナー

事務局 専門医志向者の先生方, 眼病理の知識整理をしたい先生方の多数のご参加をお待ちしております.
関西医科大学眼科学教室 高橋寛二 (担当: 森田) (〒 573-1010 枚方市新町 2-5-1)
Tel. 072-804-0101 Fax. 072-804-2039